

普及活動情勢報告（令和5年2月分）

高吾農業改良普及所

（農）沖名営農組合総会の開催



2月18日に（農）沖名営農組合総会が開催され、組合員9名が出席しました。

総会では、令和4年度の主食用米と飼料米、ショウガ等の生産の取り組みや獣害防止のための柵を設置したことなどが報告されました。令和5年度計画では、飼料用米を主体とした作付け計画とすることや組合員の大型特殊自動車免許取得を促進することなどが決まりました。

普及所からは農作業安全についての啓発を行い、特にトラクター乗車時のシートベルト装着を呼びかけました。

普及所は今後も集落営農活動への支援をしていきます。

夏秋トマト経営面談



2月7日に夏秋トマト農家1戸と3回目の経営面談を行いました。

普及所は、令和4年の経営目標や出荷量及び販売実績の確認を農家と行いました。また、農家には栽培実績等の自己評価もしてもらい、来作の取組みを検討しました。

農家は今作の課題分析や来作に向けた具体的な対応も考えられていました。

普及所は今後も夏秋トマト農家の経営改善への助言や支援を行います。

管理しやすい樹づくりを ～サンショウ剪定講習会～



1月24日越知町片岡地区でサンショウの剪定講習会が開催され、「ヒューマンライフ土佐」「越知町山椒組合」の生産者19名が参加しました。

普及所からはサンショウ幼木の整枝や成木の剪定を実演し、芽出し肥、収穫前防除について指導しました。特にサンショウの枝葉は混み合い易く実を見落としがちなので、収穫し易い樹体にすることを主眼とした指導を行いました。当日の雨にもかかわらず、生産者はどのような枝を切るべきか熱心に質疑を行っていました。

普及所は今後、収穫に影響の大きいさび病対策の徹底に取り組んでいきます。